

## 2020年度「Aug Lab 共同研究パートナー募集」について

### 1. 趣旨

パナソニック株式会社マニュファクチャリングイノベーション本部では、ロボティクス技術がもたらす新しい価値として「自己拡張 (Augmentation)」をテーマとした開発を進めています。従来のロボティクス技術の多くは自動化 (Automation) により、工場や第一次産業、第三次産業における労働力不足解消や生産性向上を目的とするものでした。自動化 (Automation) の提供価値はこれからもロボティクス技術の本流であり続けますが、自動化だけでなく、人がやりたいと思うことやワクワクすることを行い続けることを支援するためのロボティクス技術も重要であると考えます。当社では、このような技術を「自己拡張 (Augmentation)」のためのテクノロジーと定義し、物理的な力・速度などをサポートする「量的拡張 (Physical Augmentation)」と五感など感覚・感性的なサポートを行う「質的拡張 (Kansei Augmentation)」に分類しながら研究開発を進めています。

一方で、「自己拡張 (Augmentation)」の開発領域は、世界的に見ても萌芽的であり、学際的な領域であるため、当社単独ではなく、また工学者だけでもない、「自己拡張 (Augmentation)」に関する研究開発を行うための組織「Aug Lab」を2019年4月に開設しました。「Aug Lab」の活動は、人の能力・感性をロボティクス技術でどのように拡張するかを工学的な研究だけではなく、その根源にある人はどのようなことにワクワクするのか、どのような状態になると Well-being になるかということ工学以外の視点も加えて研究することや、デザイナー/クリエイターなどとのプロトタイピングを通じて探索していくことを目的としています。

2019年度より、上記のような「Aug Lab」の目的に賛同いただいた上で、人の能力・感性を拡張し、Quality of Life (QoL) を高めるプロダクト・サービスを共に研究開発いただけるパートナー（「Aug Lab」共同研究パートナー）を広く公募します。

### 2. 対象

国内の大学・研究機関や企業等に所属し、人の能力・感性を拡張させることに関連した研究開発やプロトタイピングを実施することが可能な団体。特に、学術的な研究開発のみではなく、デザイナー、クリエイターなど創造的な行為を得意とするメンバーを含んでいることが望ましい。

### 3. 対象課題

生活全般の領域における人のあらゆる活動を対象とする。ただし、各活動の中で人の能力・感性を拡張することで、感性価値を高めることのできるプロダクトやサービスのプロトタイプングを行うことを課題とします。特に、「達成感」「没入感」「ポジティブ感情」「意義」「関係性」などをキーワードとして、人の能力・感性を引き出し、拡張することを重点的な取組み課題と設定します。ただし、上記キーワードに関連しないテーマを排除するものではありません。

#### 4. 研究課題の実施期間

2020 年度

※単年度契約を実施するが、成果に応じて、更新の判断をさせていただきます。

#### 5. 共同研究費用

1 件あたり 300 万円～500 万円の研究費（間接経費なども含む）を想定しています。

#### 6. 公募件数

2～3 件程度

※なお、今回の応募状況に応じて、次回の公募を検討します。

#### 7. 選考

- (1) 応募内容をもとに、書面により 1 次選考を行います。
- (2) 1 次選考を経たテーマについて、応募者と面接を行った後、最終選考を実施します。その際、研究内容および研究費などの調整を当社から打診する場合があります。
- (3) 選考基準は、特に以下に重点を置きます。
  - ① Augmentation 領域においてオリジナリティの高いテーマであるか
  - ② エンターテインメント性だけでなく、日常で活用可能なテーマ成果が想定されるか
  - ③ 重点取組み課題に適合したテーマ設定であるか
  - ④ 課題遂行に必要な技術、知見、体制があるか
  - ⑤ 自己拡張（Augmentation）、感性価値向上に熱意があるか

#### 8. その他条件等

- (1) 研究形態は当社との共同研究とし、当社が運営する「Aug Lab」に参画していただきます。  
※共同研究契約の締結においては、大学・研究機関・企業等の担当部署とも相談させていただきます。
- (2) 「自己拡張（Augmentation）」に関するコミュニティ形成のため、採択された団体同士の連携や意見交換を積極的に進める予定にしており、3 ヶ月に一回程度の連携ミーティ

ングに参加いただき、進捗を共有いただきます。連携ミーティングに参加する場合には、機密保持契約を別途締結させていただきます。

- (4) 年度末（2月～3月頃）に共同研究成果報告会の実施を予定しており、それに合わせて成果のデモンストレーションをしていただきます。

## 9. 応募方法

添付の応募用紙に、提案内容、必要事項を記入し、書面にて下記の提出先までご提出ください。

### (1) 提出期限

2020年5月29日（金）必着

### (2) 提出方法・提出先

宅配便あるいは簡易書留など、追跡可能な手段で下記までお送りください。

〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 Robotics HUB

パナソニック株式会社 マニュファクチャリングイノベーション本部

ロボティクス推進室 Aug-Lab 共同研究パートナー公募事務局 宛

※送付後、その旨を下記の問い合わせ先にメールにてお知らせください。

### (3) 結果発表

2020年8月末を目途までに応募者の代表者全員に採択結果を通知します。

### ※注意事項

- ・オープン情報のみご記入ください。  
(提案書を申請者の許可なく公開することはありませんが、機密保持や知的財産の観点から、記入内容は全てオープンな情報と見なします。)
- ・応募いただいた資料は返却できません。

## 10. 参考情報

2019年度の公募に関しては、以下の2機関を採択させて頂いております。

- ・慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 Embodied Media Project
  - ・株式会社コネル
- (順不同)

## 11. 問い合わせ先

Aug Lab 共同研究パートナー公募事務局（担当：安藤）

電子メール：aug-lab\_office@ml.jp.panasonic.com

以上